

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2021

08

No.200

特集 神楽を愛する高校生の物語



鍾馗^{しゆんきゆう}……。それは、須佐之男命^{すさのみこと}が疫病を退治する物語。



須佐之男命(鍾馗大臣):片地ことのさん

〈舞台裏〉
奥野 空良さん
門田啓一郎さん
錦織 快さん
藤原 優雅さん



しめだいこ
締太鼓:板垣颯哉さん



てうちがね
手打鉦:青木航さん



おほだいこ
疫病(疫神):鹿田千陽さん



じんざいせん
笛:神在紗那さん



おほだいこ
大太鼓:田部袖季さん

～夢の舞台へ～ 神楽を愛する高校生の物語

高校生の神楽甲子園で神楽を舞う10人の高校生。演目は鍾馗。「飯南町の力になりたい」と選んだ演目です。今月は飯南高校神楽愛好会を取り上げます。

日芸選奨を目指して

令和3年7月24日、25日、広島県安芸高田市の神楽門前湯治村。敷地内の神楽ドームで開催されたのは、第10回「高校生の神楽甲子園」です。今年には15の高校が出場し、最も優れた団体に贈られる「日芸選奨」を目指しました。

初日の7番目、舞台に立ったのは飯南高校神楽愛好会。笛の音色が会場を包むと、大きな拍手が巻き起こり、太鼓や手打鉦の音も加わります。そして、鍾馗大臣と疫神が気迫に満ちた台詞を述べながら、激しい立ち合いを披露しました。

「新型コロナウイルス感染症が猛威を振う中、以前のような元気を取り戻そうとしている飯南町の力になりたい」と、神楽愛好会のメンバーが選んだ演目は「鍾馗」。鍾馗大臣が疫神を退治する物語です。



「日芸選奨」にこそ選ばれなかったものの、悔いのない演舞に笑みを浮かべる

仲間集めに苦戦。それでも揃った仲間たち

この日のために神楽の練習を始めたのは昨年5月。神楽愛好会のメンバーはわずか4人でした。「鍾馗」を舞うには最低6人必要で、ここから仲間集めが始まります。

「メンバーが揃わないかもしれない」「新型コロナウイルス感染症で神楽甲子園が開催されないかもしれない」。そんな不安がメンバーの頭をよぎる中、メンバーを突き動かしていたのは「神楽甲子園に出よう」という想いでした。地道な声掛けの末、6人、9人と仲間も増え、今年4月に10人に。10人揃ったことで、表舞台の配役も、舞台裏の役割も自分たちでまかなえるようになりました。

そんな神楽愛好会をこれまで支えてくれたのは、飯南神楽団や地域の皆さん、そして、保護者の皆さんでした。



飯南神楽団の皆さんに教えてもらう時の顔は真剣そのもの

大好きな神楽を続けていきたい

「これまで支えてくれた皆さんに感謝し、全力で楽しみながら舞い、奏でることで恩返しをしたい。飯南町だけでなく、演目を見てくれた全ての人に元気を与えたい」という気持ちで挑みました。こう話すのは、主将の神在紗那さんです。

神在さんはメンバーの中で唯一の3年生。1年生の時に神楽甲子園を経験し、2年生の時は新型コロナウイルス感染症の影響で神楽甲子園が中止になったため、「もう一度神楽甲子園に出場する」という夢は叶いませんでした。

「思い返すと、昨年5月から神楽甲子園出場までの時間は濃厚で、あつという間に過ぎました」と神在さん。これまでメンバー同士のぶつかり合いも多くあつたといえます。「大変だったけど、神楽甲子園出場の夢は叶いました。鵬雲祭を最後に、神楽愛好会を卒業しますが、これからも大好きな神楽を続けていきたいです」と神在さん。

神楽愛好会10人の最後の舞台は、8月26日(木)の飯南高校鵬雲祭。新型コロナウイルス感染症対策のため、一般の方は生で観覧できませんが、10月中旬以降にケーブルテレビで放映される予定です。

いっしょにやん人つなぎ基金事業 認定書贈呈式

いっしょにやん人つなぎ基金事業認定書が、飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会の作野広和会長から2団体に贈呈されました。贈呈を受けたのは、神楽を通じて地域づくりや文化継承に取り組む「飯南神楽団」、赤来高原観光りんご園の維持発展に長年取り組む「株(SBN)の皆さん」。

この認定書は、国道54号を盛り上げる活動に対して交付されており、両団体のこれまでの取り組みが、高く評価されました。



7/14
水

今回の認定で13団体目

ハッチョウトンボ発見 赤名湿地帯ウォーキング

写真撮影と動植物の観察を楽しむ「赤名湿地帯ウォーキング」が開催されました。

道の駅赤来高原付近から赤名湿地帯を目指す14人の参加者。安田勲さん(頓原)に撮影場所を、安原征治さん(下赤名)に湿地帯の動植物を教わりながら、約5・6kmを歩きました。

この催しは、健康増進や地域資源の再確認を目的にウォーキング事業を検討していた赤名公民館と、写真を通じた健康増進に取り組む安田勲さんが企画。今後も開催予定です。



7/17
土

「ハッチョウトンボに出会えてよかったです」と参加者

夏休み谷親子活動 虫捕りと花火

「夏休み中の子どもたちに『虫捕りと』花火』を体験させたい」と、谷地区の保護者会が企画した親子活動が開催されました。

カブトムシとクワガタを捕まえ、夜の公民館に集まったのは、子どもたちとその保護者。各家庭で考えた虫捕りトラップ(バナナなどを使用)を設置し、翌早朝に虫が捕れているかの確認を繰り返しました。

試行錯誤の結果、クワガタ1匹の他に、カナブンやカミキリムシなどを捕獲。23日の夜には、各家庭から持

7/21
水

7/24
土

ち寄った花火を楽しみなど、みんなで夏の夜を満喫しました。



クワガタを手にする笠岡啓吾さん(左)、カナブンを手にする笠岡創真さん(右)

1対1で学ぶ スマートフォンお悩み相談会

交流センターとんぼらで頓原公民館主催の「スマートフォンお悩み相談会」が開催されました(今回で2回目)。

地域の若者11人(中学生を含む)が講師を務める相談会には11人が参加。「優しく、親切・丁寧に」がモットーの講師から、1対1で写真の撮り方やアプリの使い方を学びました。

参加者は「自分の子どもと同世代の方が、何度聞いても優しく教えてくれました。次回も楽しみにしています」と話していました。

7/16
金



住民の皆さんの声から生まれた企画です

英語で話せたよ 真夏の国際交流

7/28
水

A.L.Tのエミリーさんとジョーダンさんが、町内の保育所(来島さつき・桜ヶ台)を訪れ、子どもたちと交流を深めました。

子どもたちは、A.L.Tの自己紹介(英語)を聞いた後、アメリカ版ハンカチ落とし「ダックダックグース」を楽しみ、「ゲームが楽しかったし、お話しできてよかった。また来てほしい」と話していました。

また、A.L.Tのジョーダンさんは「かわいい子どもたちと、小学校で一緒に勉強できるのが楽しみです」と話していました。



7/30
金

お互いに質問し合う姿も(さつき保育所)

輝く流星のもと FULL MOON NIGHT

7/30
金

ミセス・ロビンフッドで「FULL MOON NIGHT」が開催されました。

このイベントは「地域に住んでいる人たちの横のつながりを作りたい」との想いで、「みんなの来島プロジェクト」が企画。

会場となった前庭で、参加者22人が特製お弁当に舌鼓。町内で活動しているシンガーソングライター中村あつしさん(長谷)のステージもあり、心地よい音楽に包まれながら参加者同士の交流を深めました。



新たな出会いや久しぶりの再会を楽しむ

さわやかな一日のはじまりに 来島地区一斉ラジオ体操

8/1
日

来島交流センター前で「来島地区一斉ラジオ体操」が開催されました。朝6時半、来島地区の住民約40人が集合。みんなで大きな声になり、ラジオ体操第一から第一まで、しっかりと体を動かしました。

来島地区の一斉ラジオ体操は今回が初開催。「コロナ禍でも、住民同士が顔を合わせる機会を作りたい」と来島公民館が企画しました。来年度以降も開催される予定です。



「ラジオ体操をしたら、1日調子よく過ごせる」という声も聞かれました

最後はみんなですべ濡れに 3館合同キャンプ

7/29
木

谷・赤名・来島地区の子どもたちが集まって遊ぶ「3館合同キャンプ」が、谷公民館で開催されました。

当日は21人が参加。藤原恒夫さん(赤名)に教わりながら竹の水鉄砲を作った後、生地からピザを作って食べました。午後には、水鉄砲を使ったゲームですべ濡れになるまで遊びました。

参加者の石原哲司さん(下赤名)は「初めて話した人とも友達になって、すごく嬉しかった」と話していました。



チームで協力しながら相手陣地に攻め入る子どもたち

「広報いっなん」のデザインを変更

平成17年1月20日以来、毎月発行してきた「広報いっなん」は、本号で200号を迎えます。

これを機に「より多くの人に、飯南町の笑顔を届けたい」という思いから、表紙と裏表紙のデザインを変更し、裏表紙には「ルーツいいなん」という飯南町に縁やゆかりがある人を紹介するコーナーを設けました。

デザインのコンセプトは「笑顔」。表紙は「町民の笑顔を届ける窓」をイメージし、白枠を設け、白枠とローマ字の角を丸くしています。角を丸くすることで「人が笑った時の口元」を表現しています。

デザインだけでなく、内容も飯南町にしかない情報を届けられるよう頑張っていきます。これからも「広報いっなん」をよろしくお願ひします。



地域おこし協力隊を紹介

8月1日付けで着任した2人を紹介します。



●松尾由貴さん(福岡県から)
 (二社)ファームアシスト飯南担当
 農業は未経験ですが、農家の皆さんのお役に立てるよう頑張ります。



●那須野昌さん(東京都から)
 (二社)飯南町観光協会担当
 飯南町のアウトドア体験を自分も楽しみながら、盛り上げていきたいと思っています。

地域づくりアドバイザーに任命

島根大学教育学部の作野広和教授を「飯南町地域づくりアドバイザー」に任命しました。

作野教授は、国道54号活性化アクションプラン推進協議会会長を務めるほか、飯南町ふるさと回帰館に研究分室を置いて地域を調査するなど、町に精通しています。

作野教授は「何もしないと、今ある飯南町の素晴らしさが失われていきます。飯南町がより一層良い方向に向かうように努力したい」と話しました。



今後は飯南町の地域づくりに助言をいただきます

災害支援物資と義援金をいただきました

- 【支援物資】
 - ・広島県坂町小屋浦地区(株)山陰合同銀行
 - ・くすりのファミリア
 - 【義援金】
 - ・近畿飯南会
 - ・日本共産党中央委員会
 - ・沢田昇さん(茨城県)
- ※「ふるさと納税災害支援寄附」でも、多くの支援をいただいています(8月1日現在47件)

金婚を迎えられるご夫婦をお祝いします

- 今年金婚を迎えられるご夫婦に記念品をお贈りします。対象のとなるご夫婦は、保健福祉課までご連絡ください。
- 対象 金婚(結婚50周年)を迎えられるご夫婦(昭和47年1月1日〜12月31日に結婚)
 - 記念品 ご夫婦の記念写真
 - 申込期限 9月10日(金)
- 問合せ
 保健福祉課 ☎72-1770

令和3年度産地交付金の助成内容

産地交付金は、町地域農業再生協議会が策定した「水田収益力強化ビジョン」に基づき、水田で一定面積以上の対象作物を生産・販売した場合に、面積に応じて交付金が交付される制度です。地域が戦略作物として設定する作物の振興を支援する目的で交付され、町がその活用方法を決定しています。

本年産の対象作物に対する助成単価・下限面積・要件は、次の表のとおりです。

■問合せ 産業振興課 ☎76-2214

	対象作物	助成単価	下限面積	対象とする要件
集団化助成	大豆	25,000円/10a	1ha	生産、販売(基幹の2作業以上を受託し、販売権を有する作業受委託契約に基づく作付面積を含む)
	そば	15,000円/10a		
	麦	10,000円/10a		
	WCS用稲	5,000円/10a		
	加工用米、米粉用米	10,000円/10a		
	飼料用米	15,000円/10a		複数年契約(3年以上)の生産、販売
地域振興作物助成	やまといも、さつまいも、しょうが	10,000円/10a	5a	生産、販売
	とうがらし	15,000円/10a	1a	生産、販売
	トマト、メロン、パプリカ	10,000円/10a	3a	作物合計3a以上の生産、販売
	加工用青刈り稲	35,000円/10a	10a	しめ縄用の原料として生産、販売(自家利用含む)
	そば、なたね	20,000円/10a (二毛作:15,000円/10a)	1a	生産、販売
	飼料用米、米粉用米	12,000円/10a	1a	複数年契約(3年以上)の生産、販売
	飼料作物、WCS用稲(耕畜連携助成)	13,000円/10a	1a	水田放牧、資源循環に取り組んだ場合

※水田における対象作物の作付けが交付金の対象(畑での作付けは対象外)
 ※算出した交付金総額が国からの配分額を超えた場合は、助成単価を一律減額調整

まちを元気に！地域おこし協力隊

町内のさまざまな課題解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介。今月は、国道54号の活性化に取り組み前田千紗さんの活動報告です。

今年の春に大学を卒業し、4月から地域おこし協力隊に着任した前田千紗です。私は横浜市出身ですが、小さい頃から、祖母の家がある飯南町に何度も遊びに来ていました。故郷に帰ってきた気持ちで毎日楽しく過ごしています。現在は、頓原公民館を拠点に活動しています。

さて、国道54号活性化として「いっちゃん人つなぎ基金贈呈式」を、7月14日に行いました。今年度は、(株)SBNと飯南神楽団の2団体に基金を贈呈しました。(株)SBNは赤来高原観光りんご園の維持発展、飯南神楽団は神楽を通じた地域づくり・文化継承に取り組みられています。贈呈式は来年度も実施する予定です。

最近では、地域のイベントに参加することも増えてきました。先日は、頓原公民館のスマホ講習会にお邪魔し、まちの若者たちと一緒に教えてあげる時は1対1



国道54号活性化協議会の皆さんと一緒に



教える時は1対1



健康コラム

保健 医療 介護 福祉

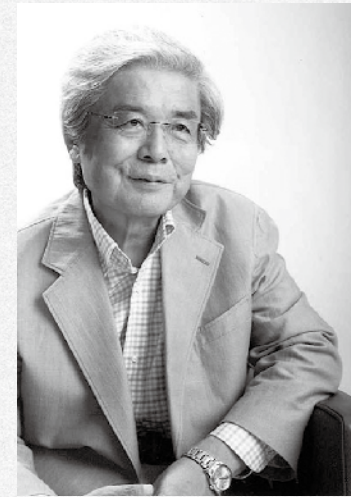
●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

養老孟司先生の講演会を開催

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

東京大学名誉教授の養老孟司先生には、平成16年から中山間地域研究センターの特別顧問に就任いただいています。先生は、かねてより20世紀における行き過ぎた都市化を危惧し、自然との折り合いをつけて生きる生活の重要性を説き、さらに、昆虫の研究を通して、現場から学ぶ「下から」の研究が大切だと指摘しておられました。先生のご経験をふまえて、学ぶことの大切さ、生涯にわたり好奇心・探究心を持ち続けることのすばらしさをお話いただきます。



- 講演テーマ 中山間地域の活性化のヒント～探究心を持ち続けることの大切さ～
- 開催日時 令和3年10月16日(土) 10時～11時30分
- 場所 島根県中山間地域研究センター2階 大会議室
- 定員 50人(参加無料・要事前申込)
- 申込 下記の連絡先に電話(平日9時～17時。9月13日より受付開始)

養老孟司先生のプロフィール

1937年 神奈川県鎌倉市生まれ。1962年 東京大学医学部卒業。解剖学を専攻。
1995年 東京大学医学部教授を退官。東京大学名誉教授。
2004年 島根県中山間地域研究センター特別顧問に就任。
著書に「唯脳論」(青土社)「無思想の発見」(筑摩書房)「バカの壁」「死の壁」「超バカの壁」(新潮社)など多数。
昆虫好きで「私の脳はなぜ虫が好きか?」「養老孟司のデジタル昆虫図鑑」(日経BP社)など昆虫に関する書籍も多い。

■問合せ 企画振興スタッフ ☎76-3858

飯南便り 一カ月間 お世話になりました

こんにちは。7月の一カ月間、松江市立病院から研修に来させていただいた研修医の尾崎晃太郎です。短い間でしたが、皆さんお世話になりました。

私は出雲市出身で、大学が鳥取大学なので、人生のほとんどを山陰で過ごしてきましたが、飯南に来たのは私の記憶では初めてでした(両親によると、小さい頃にステーキを食べに来たことがあるそうです笑)。同じ山陰といえどここまで雰囲気の違いものかと驚かされる毎日でした。患者さん、医療スタッフ、どんな方と接しても、皆さんの笑顔や温かさが絶えないのです。そこに住んでいる人たちの雰囲気というのは言葉で表せるものではないと思います。少なくとも自分としては「とてもいいところだな」と感じました。

また、学ぶところも多くありました。飯南病院の立派な先生方からはもちろん、患者さんからも多くのことを学ばせていただきました。大きな病院と違って、「はじめまして」から



松江市立病院 研修医2年 尾崎晃太郎

「退院」、「その後の外来」まで経験させていただける機会は、研修医には滅多にありません。先生方の手厚いサポートのおかげです。何回も患者さんのベッドの横に行つてはたくさんのお話を伺い、松江の病院では気付かなかったことにも気付けたのではないかと思います。そんな中で、皆さんの笑顔が見られた時には、言葉にできない喜びも味わわせていただきました。
私は来年度以降、外科医として山陰で働くことと考えています。もちろん健康が一番ですが、もしかするとどこかの病院で働いていることがあるかもしれません。その時も変わらず、患者さんのことを第一に考えて働く医師でありたいと考えています。
この飯南で多くを学べ、皆さんには感謝しかありません。熱中症や新型コロナウイルスが猛威を振るう夏ですが、どうか健康にお過ごしください。ありがとうございました。

保健福祉センター

皆さんは日々の食事の中で、「塩分」を気にすることがありますか？
塩分を取りすぎると、血圧が上がったり、血管を痛めたり、脳血管疾患を引き起こしたりします。重症化する前に、できることはたくさんあります。

「減塩」から「適塩」に 美味しく 適塩生活

個人でできること

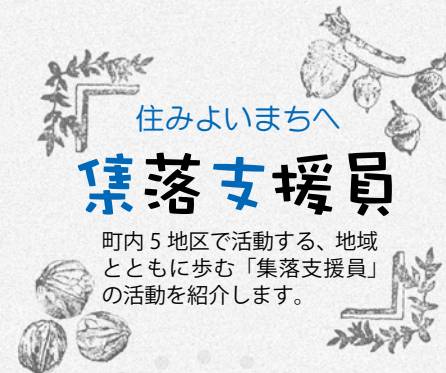
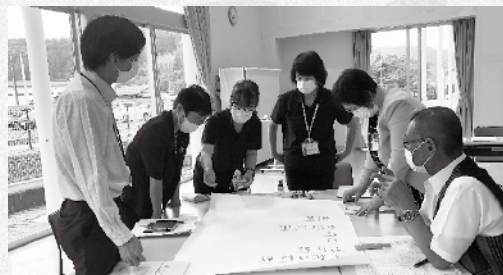
- 醤油をかけすぎない工夫
- 汁物を減らす
- ラーメンの汁は残す
- 食事量を減らす
- 間食の量を決める
- 野菜を食べる など

職場などの組織でできること

- 健康と塩分摂取量の啓発
 - ・医療機関からの発信(CATVなど)
 - ・「適塩の日」を設ける
- 職場に血圧計の設置
- 低年齢からの適塩教育 など

新型コロナウイルス感染症のために私たちの生活は大きく変化しています。新しい生活様式の中、改めて健康を意識し、まず、自分、家族でできることを進めていきましょう。

飯南町健康なまちづくり推進協議会総会(6月30日)。委員の皆さんと「適塩」をテーマに意見交換



住みよいまちへ 集落支援員

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。

来島地区集落支援員の
朽木です!

にぎやかな声が響く「来島交流センター」

来島地区では、地域運営組織として「来島ビジョン推進会議」を立ち上げ、地域づくりに取り組んでいます。その中の交流・企画部門「みんなの来島プロジェクト」では、地域内の若者たちが新しい事業を企画し、実行に移しています。6月に来島交流センターで開催した「ハッピーフラワーマーケット」では、町外からお花屋さんやクレープ屋さん、珈琲屋さんなどを招き、多くの来場者でにぎわいました。新しい発想で、楽しそうなイベントを行うと「こんなにも来場者が訪れるのか」と感じました。やはり若い人たちの感性はすごいですね。

7月は若者交流イベント、8月は音楽イベントと、毎月のように来島の魅力を感じられるイベントを開催します。ぜひ参加してみてください。



お花が主役のハッピーフラワーマーケット

また、来島地区では、作野教授(島根大学)の指導で「来島地域づくりミーティング」を開催しています。「集落実態調査」で浮き彫りになった課題の解決方法などを話し合い、地域の合意形成を図り、未来ビジョン(地区計画)を立案するものです。参加した人が「参加してよかった」「いい経験になった」と思える会になるよう、工夫して進めていきます。

最後に、7月12日の豪雨での避難指示により、来島交流センターにも多くの人が避難されました。避難所では近所の皆さんが顔を合わせ、お互いの無事を確認し、安心しておられました。来島地区の防災避難拠点として、今後も安心安全な施設運営を行ってまいります。

旅の手がかりは、あなたからのお手紙
「にっぽん縦断」こころ旅
お手紙募集

NHK・BSプレミアムで放送予定の「にっぽん縦断 ころ旅(2021秋の旅)」。今回は長野を出発し、岐阜、滋賀、京都、鳥取、島根、山口、大分、熊本、宮崎、鹿児島を巡り、沖縄を目指します。
 番組では、皆さんからのお手紙で旅のルートを決定するため、町内の「忘れられない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。
●島根県の放送予定
 10月25日(月)～29日(金)
●応募期限 9月6日(月)必着
●応募内容 住所、名前、電話番号、性別、年齢、思い出の場所・風景、エピソード

自衛官募集

自衛官候補生(陸上・海上・航空)
●応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)
●試験期日 11月27日(土)
●試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地
●試験科目 筆記試験・口述試験・適性検査・身体検査・経歴評定

●応募方法 次のいずれか
 ① 番組ホームページ
<http://nhk.jp/kokorotabi>
 ② FAX 03-3465-1327
 ③ 郵送 〒150-8001
 NHK「ころ旅」係
 ※応募用紙は役場本庁舎、各支所、各公民館、各図書館で入手可能



こころ旅 2021

●応募期間 9月21日(火)～11月25日(木)
●採用予定日 採用予定通知書でお知らせ
 ※試験日、会場等は変更する場合があります。

■問合せ
 自衛隊島根地方協力本部
 ☎0852210015

9月10日～16日
自死予防週間

自死は、さまざまな悩みにより心理的に「追い込まれた末の死」であり、誰にでも起こり得ることです。悩みを抱えている人は、一人で抱え込まずに、まずは誰かに相談してみましよう。また、身近な人の悩みに気付いたら、温かく寄り添いながら、悩みに耳を傾け、専門家への相談をすすめ、優しく見守ってあげてください。

【島根いのちの電話】
 ☎0852267575

平日：9時～22時
 土曜：9時～24時
 日曜：0時～22時
【しまね分かち合いの会 虹く自死遺族のつどい】

●日時 9月4日(土)14時～17時
●会場 出雲市民会館

■問合せ
 ☎09046925960

(桑原 24時間電話相談可)
【臨床心理士によるこころの健康相談】

●日時 偶数月第4水曜日午後(要予約)
●会場 保健福祉センター

■問合せ・予約
 保健福祉課 ☎721770

福祉・保育の仕事就職・転職フェア

●対象 福祉職場に就職を希望する人、福祉職場に関心のある人、令和4年3月卒業見込みの学生(高校生を除く)、令和3・4年度に職員採用計画がある福祉サービス提供事業所

●日時 【9月3日(金)】18時～19時30分【9月4日(土)】10時～11時30分、13時～14時30分

※受付は開始時間の30分前から

●会場 いきいきプラザ島根体育室(松江市東津田町1741-3)

●内容

・事業所による個別就職面談コーナー
 ・福祉人材センターによる就職に関する相談

・就職相談コーナー(ハローワーク、ナースセンター、シルバー人材センター、ミドル・シニア、レディーズ仕事センター)※2日目のみ

・その他相談コーナー(資格取得、介護・保育の貸付資金)

●託児 両日あり(無料・要申込み)
●その他 参加無料、要事前申込み、入退場自由、服装自由

■問合せ 島根県社会福祉協議会(島根県福祉人材センター)
 ☎0852325957

求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
 (役場まちづくり推進課内)

※表示のない市外局番は「0854」です

(株)カゲヤマ産業 76-3245	
大型トラック運転手 65歳以下、大型自動車運転免許、小型移動式クレーン運転技能者、玉掛技能者	フル 1人

(株)藤原建設 72-0154	
土木施工管理者 1級土木施工管理技士・2級土木施工管理技士	フル 1人
重機オペレーター・土木作業員 45歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

松田建設(株) 76-2361	
土木技術職員 64歳以下、高卒以上、普通自動車運転免許(AT限定不可)、土木施工管理経験者	フル 1人

(株)後藤建設 72-0103	
土木施工管理技術者 高校以上・普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
建築施工管理技術者 高校以上・普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
現場技術員(未経験者歓迎) 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
土木・建築工事の管理見習い(施工管理技術者候補) 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人

田村工業(有) 76-3511	
土木作業員、重機オペレーター 64歳以下、高卒以上、普通自動車運転免許	フル 2人

奥野産業(同) 76-2988	
重機オペレーター 64歳以下、車両系建設機械運転技能者、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人
施工管理者(見習い可) 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(有)直方メディカルサービス 0949-23-3412	
薬剤師(こぶし薬局) 64歳以下、薬剤師	フル 1人

森のホテル もりのす 76-3119	
夕食料理仕込み(~11月)	パート 1人
朝食対応と清掃(~11月)	パート 1人

(株)コンビニエンス飯南 76-9290	
店員(朝勤務)	パート 1人

(有)一福 72-0006	
ホール業務全般	パート 1人
調理業務全般 社員登用制度あり、45歳以下	パート 1人

飯南町商工会 76-2118	
事務員 パソコン基本操作	パート 1人

ヤンマーアグリジャパン(株)中四国支社 赤来支店 086-428-5151	
事務職員 普通自動車運転免許(AT限定可)	フル 1人

町内企業情報はこちらから▶



宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!

宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入～受取までネットで完結!

24時間いつでも宝くじの購入可能! 抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!

当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!

他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ! **今すぐ会員登録!**



本件に関するお問い合わせ先

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
 受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。





豪雨災害の爪痕

7月12日の豪雨により、飯南町ふるさと森も甚大な被害に見舞われました。森のホテルもりのすに向かう道中も、道路の崩落や川の地形変化など、「一日でここまで変わってしまうのか」と驚きました。

セラピーロードでは、チップの流出等はありませんが、幸い大きな被害もなく、早急に現場確認をしたことで、現在は安全に散策できます。自然が相手の森林セラピーですが、自然の猛威を痛感した出来事でした。

珍しいキノコたち

豪雨災害後、森には珍しいキノコたちも顔をのぞかせました。その一つが「タマゴタケ」。森林セラピーロード開設後には、時々見られたのですが、近年は土壌の成分が変わったのか、見る機会は少なくなりました。その名の通り、タマゴのような外被膜で覆われていて、上部が裂開し、傘が伸びます。見た目は毒キノコのように思われるかもしれませんが、非常に旨味が強く、ヨーロッパでは高級食材として重宝されているそうです。

もう一つは、以前にも紹介した「カエンタケ」です。こちらは打って変わって猛毒キノコ。世界の毒キノコでも3本の指に入るそうです。触れただけでも皮膚が爛れる恐ろしいもので、解毒剤も開発されていません。今回はガイド中にお客さまが見つけてくださり、早急に排除できました。森も生き物、日々変化していきます。上手に付き合いつながりながら森の癒しを届けていきたいと思えます。



タマゴタケ



カエンタケ

「福島文庫」はじめました。読まなくなった本をお譲りください

赤名郵便局の隣にある地域交流施設「福島邸」は、和室2部屋(8畳)、洋室1部屋(8畳)、茶室(5畳)、玄関ホール(12畳)がある古民家です。現在は「長生き体操」「オレンジカフェ」寄ろうでえー！赤名川「地域サロン」、書道教室などの習い事や同窓会など、さまざまな用途で使われています。

そんな福島邸では、「多くの人に気軽に立ち寄ってもらいたい」という想いで、「福島文庫」を開設しました。「福島文庫」は皆さんからのご寄贈により運営しています。読まなくなった本があれば、ぜひお譲りください。本のジャンルは次のとおりです。

- 本のジャンル(3つに限定)
 - ・コミック誌(全巻揃ってなくてもOK)
 - ・絵本
 - ・小説
- 本の引渡方法
 - ・赤名農村環境改善センターか福島邸に持参
 - ・自宅での引渡(ご自宅まで引き取りに伺います。下記までご連絡ください)



多くのご利用お待ちしております



飯南町民は無料で利用できます(*営利活動は有料)

■問合せ
赤名地区集落支援員(金藤)
76・3100

短歌

頓原公民館短歌教室 七月詠草

「広報い〜なん」二〇〇号を記念して

ふるさとに輝き与えて二百号いよよ羽ばたけ「い〜なん」高く！
 心地よく住民と馴染んで二〇〇号郷の栄えも光あまねく 島田 勝信

い〜なんの昨日と明日をつなぐ誌は高み目指して今二〇〇号
 何時しか口に馴染みし「広報い〜なん」メ縄と共に津々浦々へ 安部 徳則

短歌学び三百回目の教室は「い〜なん」二百号共に寿ぐ
 石川 隆

朝毎に畳の上の古い二人この寂しさをどう変える
 岡田 繁富

車押す吾が影ふみて坂上る八十五歳のち哀しき
 景山サチ子

朝日照る青い丸葉に蒸だんご祖母の手作り霞の中に
 景山 稔

風鈴のやさしい音色心地よくレースのカーテンも風にふくらむ
 景山 牧栄

幼子はスマホの時代携帯に電話のひ孫顔見えな
 片岡 千鳥

赤い実を食べても赤くならぬ鳥ひよひよいと啼き渡りゆく
 藤原 正

雨蛙ひよいと飛び乗る植木鉢丹精のぐみ見に来し父か
 本間 啓美

農協の葉屋さんの入れ替えは急な大雨戸惑うばかり
 三上 朋子

苗植えて大きく育ち実をつけしトマトを想い追肥、水やる
 山本 正敏

今日の表紙

飯南高校の屋上で満面の笑みを浮かべるのは、神楽愛好会主将の神在紗那さん(3年生)。小学生になる前から、お父さんが所属する神楽団で神楽に触れ、中学校2年生の頃、お父さんと同じ神楽団に入団しました。

これまで続けてきた大好きな神楽。神在さん自身、2度目の神楽甲子園では、「須佐之男命が疫病を退



治する物語」を披露しました。その姿は、新型コロナウイルス感染症だけでなく、7月豪雨で大きな被害を受けた飯南町にもメールを送っているようでした。(45pに関連記事)

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

色とりどり
いろいろな個性が
あふれるよ

赤来中1年 宇治田 愛夢さん
家族名 宇治田加代子さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。



すこやかに 7月届出分

新生児 届出人 地区
古新 美月 美月ちゃん 健 二(下赤名)

2021
09

まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 水	📖 PTA奉仕作業(頓原中) + ほっと.Café(来島交流センター)10:00~11:30
2 木	
3 金	📖 PTA環境整備作業(頓原小)
4 土	💧 親子で防災キャンプ (赤名農村環境改善センター)10:00~17:00
5 日	
6 月	
7 火	
8 水	+ ほっと.Café(来島交流センター)10:00~11:30
9 木	
10 金	
11 土	📖 体育祭(頓原中・赤来中)
12 日	💧 キッズガーデン(森のホテルもりのす)9:00~12:00
13 月	
14 火	
15 水	+ ほっと.Café(来島交流センター) (食講座【離乳食】)10:00~13:00
16 木	
17 金	
18 土	📖 運動会(頓原小・志々小・来島小)
19 日	💧 絵本の読み聞かせ(中央図書館)10:00~
20 月	敬老の日
21 火	📖 振替休業日(頓原小・志々小・来島小)
22 水	+ ほっと.Café(来島交流センター)10:00~11:30
23 木	秋分の日 🌟 琴引山ちりけ封じ登山、神迎え神事
24 金	💧 はびこ無料結婚相談会 (役場本庁舎)18:00~※予約制
25 土	💧 来島交流センター1周年記念イベント(来島交流センター)14:00~15:30 📖 運動会(赤名小)
26 日	💧 谷めぐり(場所未定)
27 月	📖 振替休業日(赤名小)
28 火	
29 水	🌟 図書館文化講座「出雲の山城」(来島交流センター)14:00~ 📖 ほっと.Café(来島交流センター)10:00~11:30
30 木	+ 乳幼児スキンケア講習会(保健福祉センター)10:00~12:00 📖 国民健康保険料納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限



「農家さんの力になりたい」という安部さんの想いに、コピーライターやデザイナーなどが賛同。商品名は、数ある候補の中から「娘をよろしく。」に決定。「農家さんが娘のように愛情を込めて作ったお米を食卓に届ける」という想いが込められている。ロゴやPR動画も作成

靴磨きを生業とする安部春輝さんは、広島県在住の30歳。広島市内で靴磨きと靴修理のお店「92-2200」を2店舗経営しています。そんな安部さんが、今年1月に始めたのが、「飯南町のお米を多くの人に知ってもらおうプロジェクト」です。町内の農家からお米を買い取り、「娘を

「ルーツ いいなん 01」このまちに住んでいうと、なかるたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介した人が次の人を指名。つながり続けるよ

僕にできること、 できないうこと

「飯南町のお米は、飯南町の人が思っている以上においしいと評判なんです」と安部さん。それでも、飯南町のことすら知らない人たちに、「お米のおいしさ」を伝えるのは苦労したといいます。特に「お米のおいしさ」を伝えられたのは、若い人たち。そのため、お米とは想像もできない「商品名」「ロゴ」「PR動画」で、若い人が興味を



安部 春輝

飯南町出身。飯南高校卒業後、広島県の障害者支援施設で勤務。その後「靴磨きで世界を明るくしたい」と起業。靴磨き選手権大会2019ベスト4。全国を代表する靴磨き職人

持つてくれるように工夫しました。食べてもらう初めに「お米のおいしさ」。安部さんは「僕は、お米の魅力を何らかの方法で伝えることはできません。おいしいお米を作ることになれたら嬉しいです」と話します。現在、安部さんと一緒に、飯南町のお米を広める農家は6人。飯南町に住んでいるからできること、飯南町に住んでいないからできることが、きつとあるはず。地元のために、自分にできることを模索する安部さんの挑戦はまだ続きます。

ごみ収集日

収集地区	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物
収集日	収集日	収集日	収集日
頓原連担地	27日(月)	13日(月)	15日(水)
八神連担地	29日(水)	15日(水)	
頓原・八神連担地以外	28日(火)	14日(火)	
赤名連担地	21日(火)	6日(月)	22日(水)
来島連担地	24日(金)	8日(水)	
赤名・来島連担地以外	22日(水)	7日(火)	

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(火) 9日(木)
赤名	18日(土) 22日(水)
来島	14日(火) 15日(水)

【いいしクリーンセンター】☎72-9217
【クリーン(株)】☎72-1401(頓原地域)
【クリーン(株)】☎76-2441(赤来地域)

**決められた日時を
必ずお守りください。**

町の人口 4,692人(前月比+4人) 男性2,201人 女性2,491人 世帯数2,059戸 R3.8.1 現在

